

ゆりかごだより

2023.3月発行 No.73



日ごとに気温の変化の大きい日が続いていますが、あちこちに咲き始めた花に春の気配を感じる頃となりました。2月の病児保育室ゆりかごはインフルエンザでのご利用が多く、他に咽頭炎のお子さんが来られました。この時期は朝夕と日中の気温差も大きく体調を崩しやすくなります。食事・活動・睡眠の生活リズムを整えて季節の変わり目を元気に過ごしましょう。

お子さんの変化に気がいたら

- 爪かみ・指しゃぶり
- 目をパチパチさせる
- 体調が悪い(なんとなく繰り返しお腹を痛がるなど)
- 機嫌が悪い(怒りっぽい・わがままになる)
- 落ち着きがない
- 普段よりよくしゃべる
- 夜尿・おもらし
- 夜中に急に泣く …など



行動の変化があっても受け止めてあげましょう

寝る前の少しの時間でも一緒にリラックスタイムを



◎新年度を迎えるこの時期は、入園や入学、進級が楽しみではあるけれど知らず知らずのうちに不安や緊張が高まっていることがあります。気になる時は園の先生などに相談してみましよう。子育て相談窓口もあります。(さかい☆HUGはぐネットなど) 確認してみましよう。

たくさんスキンシップをとらましよう



生活リズムをゆっくり整えましよう

美味しいものを食べたり体を動かしましよう

お子さんと楽しく過ごす時間を増やし話しやすい雰囲気作りを

かわいい姿をパシャリ!

おはなをはってできあがり

おだいりさ~まとおひなさま~

「うれしいひなまつり」を歌いながら作っていました

入園前に確認を

学校保健法に定められた感染症にかかると登園できなくなります。他にも園ごとに登園基準が定められています。入園前によく確認しておきましよう。

<病児保育室ゆりかごでは>

風邪やインフルエンザなど通常の外来で治療可能な病気や、骨折等のけがのお子さんをお預かりします。

※麻疹・水痘・結核・腸管出血性大腸菌感染症・流行性角結膜炎・新型コロナの場合はご利用いただけません。詳しくはお電話でお問い合わせください。

病児保育室ゆりかご

は、お子さんが病気やけが、また回復期で、保護者の方が仕事などの都合によりご家庭で看病することができない場合、専門知識を持った保育士・看護師がお子さんに寄り添い保育・看護する施設です。

- ◎事前登録制です
- ◎ご利用には受診の上「診療情報提供書」が必要です

◎詳しくはお問い合わせください
TEL 072-234-6880
[受付時間] 平日 8:00~18:00



堺市訪問型病児保育センター
ゆりかごネットワーク



〒599-8247 堺市中区東山 1042-1

<http://yurikagonetwork.com/hoikushitsu/>

